

在宅勤務の広がりのためか最近では ZOOM の文字をよく目にするようになった

ZOOM の売上高、利益額はまだ小さいが、今回の新型コロナウイルスによる外出の自粛が引き金となり、その需要を急激に伸ばしている。下の記事（日経 x Tech）が伝えるとおりであるが、この決算額（四半期）にはまだコロナによる追い風は反映されていない。

「GAFAM、東証一部超え」と本日の日本経済新聞（次ページ）が伝えた。米国は情報技術に裏打ちされた産業で世界を制覇しようとしている。この GAFAM とはまだ雲泥の差であるが、ZOOM はどこまで成長していくのか。世界の流れは情報技術抜きには語れなくなっている。日本はこの分野にどのように食い込んでいくのか。

#### Zoom ビデオコミュニケーションズ (Wikipedia)

Zoom ビデオコミュニケーションズ（ズームビデオコミュニケーションズ、英: Zoom Video Communications, Inc.、設立 2011 年）は、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼに本社をおく企業。クラウドコンピューティングを使用した Web 会議サービス Zoom を提供する。

ビデオ会議のズームは増収増益、新型コロナ対策特需は来期の追い風に

日経 x Tech 2020.03.06

ビデオ会議サービスを手がける米ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ (Zoom Video Communications) の勢い

が増している。現地時間 2020 年 3 月 4 日に発表した 2020 会計年度第 4 四半期(2019 年 11 月～2020 年 1 月期)の決算によれば、売上高が前年同期比約 78%増の約 1 億 8830 万米ドル、GAAP (米国会計基準) ベースの営業利益は同 92%増の約 1060 万米ドルとなり、増収増益だった (発表資料)

日本経済新聞 2020年(令和2年)5月8日(金曜日) (夕刊)

【シリコンバレー】佐藤浩史  
ビデオ会議サービス「Zoom」  
を運営する米ズーム・ビデオ・コ  
ミュニケーションズは7日、通信  
データの暗号化技術を持つ米新興  
企業のキーベースを買収したと発  
表した。26人の従業員を引き入れ、  
従来と比べて秘匿性が高いビデオ  
会議の開発を進める。買収額は公  
表していないが、ズームにとって  
初の企業買収となる。

キーベースは2014  
年設立で「エンド・ツー・  
エンド」と呼ぶ暗号化  
を施したチャットサービ  
スを手掛ける。利用者  
以外にデータを復号でき  
ず、情報を保護しやす  
いのが特徴。ズームの  
ユアン最高経営責任者  
(CEO)はかねて「規則  
が本格化した3月に  
ズームは新型コロナウイルス  
対策で米欧の外出  
が抑制された」と発言  
していた。

Zoom  
Nasdaq

「エンド・ツー・エンド」の暗号化が可能なビデオ会議の開発を進める (ユアンCEO) =ロイター

ビデオ会議の安全性強化

米ズーム、暗号化技術買収

